

くだもの だもの

石津ちひろ／作 山村浩二／絵 福音館書店

くまくん

二宮由紀子／作 あべ弘士／絵 ひかりのくに

オレ・ダレ

越野民雄／文 高畠純／絵 講談社

あなたがうまれたひ

デブラ・フレイジャー／作 井上荒野／訳
福音館書店

あかちゃんがやってくる

ジョン・バーニンガム／作 ヘレン・オクセンバリー／絵
谷川俊太郎／訳 イースト・プレス

つきよのかいじゅう

長新太／作 佼成出版社

さかさのこもりくんとおおもり

あきやまだし／作・絵 教育画劇

くものすおやぶんとりものちよう

秋山あゆ子／作・絵 福音館書店

ねぎぼうずのあさたろう

飯野和好／作 福音館書店

うえきばちです

川端誠／作 B L 出版

ふゆめがっしょうだん

長新太／文 富成忠夫・茂木透／写真
福音館書店

まるをさがして

大月ヒロ子／構成・文 福音館書店

こねこのチョコレート

B.K.ウイリソン／作 大杜玲子／絵
小林いづみ／訳 こぐま社

おやすみなさいフランス

ラッセル・ホーバン／文 ガース・ウィリアムズ／絵
松岡享子／訳 福音館書店

はじめてのキャンプ

林明子／作・絵 福音館書店

家読（うちどく） 本で 家族の コミュニケーションを。

おとなの方へ

うちどくとは
家族でいっしょに本を読んだり、
本について話したりすることです。

それぞれのご家庭にあった方法で、
本をつかった楽しい習慣を、はじめ
てみませんか。

たとえば、

- ◆家族で、図書館や書店にでかけて本を選ぶ
- ◆おはなし会のように、子どもがおとなに、おとなが子どもに、本を読んであげる
- ◆読んでおもしろかった本を家族にすすめる
- ◆家族でうちどくの日を決めて、本を読む時間をつくる などなど。

できることから、始めてみましょう。

LET'S READ A BOOK

●ホップ°

読んでみませんか
うちどくにおすすめの本



小郡市立図書館

小郡市大板井136-1 TEL 0942-72-4319

<http://www.library-ogori.jp/>



どうぶつえんガイド

あべ弘士／作・絵
なかのまさたか／デザイン
福音館書店

どうぶつえんが絵本になった！あなたの好きなどうぶつはいるかな？いろいろなどうぶつの、おもしろいことやびっくりすることが、たくさんつまっています。よんだらぜったいどうぶつえんに行きたくなります。



みかんのひみつ

鈴木伸一／監修
岩間史朗／写真
ひさかたチャイルド

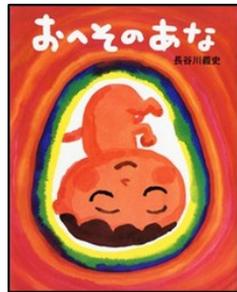
だれでもたべたことのあるみかんですが、よくみるとふしぎがいっぱい。みかんの白いすじは、なんのため？みかんのかわがぶつぶつなのはどうして？ひみつをしないと、もっとおもしろくなりますよ。



かずあそび ウラパン・オコサ

谷川晃一／作
童心社

1がウラパン、2がオコサ。数がふえたらオコサをさきにかぞえて、のこりはウラパンだから、3は？いがいとむずかしい数あそび。みんなでちょうせんしてみましょう。



おへそのあな

長谷川義史／作・絵
B L 出版

あかちゃんはお母さんのおへそのあなから、いろいろなものをみています、きいています。そして、おなかのそとにでるのを、とてもたのしみにまっていますのです。



まくらのせんにな

そこのあなたの巻
かがくいひろし／作・絵
佼成出版社

なぞのあなにはまった、ぞうに、きりに、うさぎに、たこ。絵本のなかのまくらのせんになが、あなたに、たすけるのをてつだってほしいって言ってますよ。どうする？



これはのみのぴこ

谷川俊太郎／作
和田誠／絵
サンリード

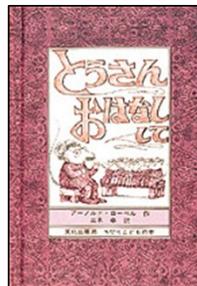
“これはのみのぴこ”からはじまる、つながるまわることばあそび。ぜひ、大きなこえを出してよんでみてください。はやくよんだり、ゆっくりよんだり、いろいろためしてね。



あおい目のこねこ

エゴン・マチーセン／作
瀬田貞二／訳
福音館書店

ねずみのくにをみついたら、おなかをすかすことはなくなるのでかけた、あおい目のこねこ。とちゅうで、しつぱいもありますが「なんでもないや！」とのりこえます。



とうさんおはなしして

アーノルド・ローベル／作
三木卓／訳
文化出版局

こねずみたちはねるまえに、お父さんにおはなしをねだりました。お父さんは、7つのおもしろいはなしをかかせてくれます。おやすみのまえに1話ずつ、いかがですか。



としよかんライオン

ミシェル・ヌードセン／作
ケビン・ホークス／絵
福本友美子／訳
岩崎書店

としよかにライオンがいるって、なんだかすてきです。それにこのライオンは、としよかんの人をてつだってくれるのです。でもある日、ライオンはとしよかんからでていってしまいます。